

2011年3月期第2四半期決算の概要

■ 連結決算の概要

売上高： ジェネリック医薬品の増収により、連結売上高は前年同期比 14.5%の増収。

ジェネリック医薬品の売上高が、当初の想定よりはやや低い水準に留まったものの、単体では前年同期比 20.2%の増収、連結では日本薬品工業株式会社の取り込みにより同 26.1%の増収となったことを受け、連結売上高全体では同 14.5%の増収となりました。

なお、主力品については薬価改定や市場競争激化などの影響を受け、ほぼ当初計画どおり 13.3%の減収となっております。

利益： コストの管理により、利益を確保。

利益については、売上原価率が 47.8%と前年同期比 0.4 ポイント改善したことに加え、販管費率も 45.4%と同 4 ポイント改善したことにより、営業利益 898 百万円 (同約 3.2 倍)、経常利益 821 百万円 (同約 4.0 倍) と大幅増益を確保することができました。なお、当期純利益は、先に開示いたしました通り投資有価証券評価損を計上したことにより 87 百万円 (同約 1.9 倍) となりました。

業績予想： 利益の出る体質へ

売上高についてはジェネリック医薬品の伸長が当初予測をやや下回ったものの、経費をコントロールすることにより、利益面では当初予測を上回るものと予想しております。

当期の連結売上高は前期比 13.8%の増収、営業利益、経常利益ともに同 2 倍以上、当期純利益は同 85.2%の増益を見込んでおります。

■ 連結損益の概況

(金額:百万円)

	2010年3月期第2四半期		2011年3月期第2四半期			2011年3月期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	増減率	金額	進捗率
売上高	11,581	100.0%	13,264	100.0%	14.5%	27,300	48.6%
医薬品事業	11,167	96.4%	12,678	95.6%	13.5%	—	—
その他	414	3.6%	586	4.4%	41.5%	—	—
売上原価	5,577	48.2%	6,338	47.8%	13.6%	—	—
原価率増減P				△0.4P		—	—
販売管理費	5,724	49.4%	6,027	45.4%	5.3%	—	—
販管費率増減P				△4.0P		—	—
営業利益	279	2.4%	898	6.8%	約3.2倍	1,800	49.9%
経常利益	205	1.8%	821	6.2%	約4.0倍	1,600	51.3%
当期純利益	46	0.4%	87	0.7%	約1.9倍	500	17.4%

■ 主要品目の荷離状況（単体）

（金額：百万円）

	2010年3月期第2四半期		2011年3月期第2四半期			2011年3月期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	増減率	金額	進捗率
医療用医薬品（荷離）	10,560	100.0%	11,463	100.0%	8.6	23,600	48.6%
ジェネリック医薬品	6,894	65.3%	8,285	72.3%	20.2	17,300	47.9%
アムロジピン	813		1,215		49.4	2,490	48.8%
プラバスタチン	615		638		3.7	1,280	49.8%
ボグリボース	487		557		14.4	1,160	48.0%
ランソプラゾール	416		654		57.2	1,380	47.4%
その他	4,563		5,221		14.4	10,990	47.5%
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----
主力品計	3,666	34.7%	3,178	27.7%	△ 13.3	6,300	50.4%
ウラリット	1,731		1,584		△ 8.5	3,170	50.0%
ソレトン	1,623		1,322		△ 18.5	2,590	51.0%
カルバン	312		271		△ 13.1	540	50.2%

■ 研究開発費等

（金額：百万円）

	2010年3月期第2四半期		2011年3月期第2四半期			2011年3月期予想	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	増減率(%)	金額	増減率(%)
研究開発費（連結）	790	6.8%	909	6.9%	15.1%	2,050	19.0%
減価償却費（連結）	301	2.6%	376	2.8%	24.9%	760	9.4%
設備投資額（連結）	239	2.1%	260	2.0%	8.8%	720	5.7%

本件に関するお問い合わせ先
 日本ケミファ株式会社 広報室
 Tel: 03- 3863- 1211

※本資料における将来の予想等に関する各数値は、現時点で入手可能な情報に基づく弊社の判断や仮定によるものであり、リスクおよび不確実性が含まれております。したがって実際の業績等は、予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

<参考資料>

■ 主要品目の荷離状況（連結）

（金額：百万円）

	2010年3月期第2四半期		2011年3月期第2四半期			2011年3月期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	増減率	金額	進捗率
医療用医薬品(荷離)	10,560	100.0%	11,873	100.0%	12.4	24,460	48.5%
ジェネリック医薬品	6,894	65.3%	8,695	73.2%	26.1	18,160	47.9%
アムロジピン	813		1,311		61.3	2,690	48.7%
プラバスタチン	615		687		11.7	1,380	49.8%
ボグリボース	487		576		18.3	1,200	48.0%
ランソプラゾール	416		678		63.0	1,430	47.4%
その他	4,563		5,443		19.3	11,460	47.5%
主力品計	3,666	34.7%	3,178	26.8%	△ 13.3	6,300	50.4%
ウラリット	1,731		1,584		△ 8.5	3,170	50.0%
ソレトン	1,623		1,322		△ 18.5	2,590	51.0%
カルバン	312		271		△ 13.1	540	50.2%

※2010年3月期第2四半期においては日本薬品工業株式会社が連結対象ではなかったことから、同期の金額は当社単体の実績です。